

INFORMATION

詳しくはこちら



位置と地勢

滋賀県東南部に位置し、大阪・名古屋から100km圏内にあり、近畿圏と中部圏をつなぐ広域交通拠点に位置しています。その東南部は、標高1,000mを超える山々が連なる鈴鹿山脈により、西南部は信楽盆地とこれらに続く丘陵性山地により各々三重県、京都府に接しています。特に、鈴鹿山系を望む丘陵地で、野洲川・杣川・大戸川沿いに平地が開け、また森林も多く琵琶湖の水源涵養、水質保全にも重要な地域となっています。

気候と交通

年平均気温は、平野部では14°Cと温暖で、東部と西部山岳地帯では12~13°Cと低くなります。年間降雨量は1,500~1,600mmです。積雪日数・積雪量ともに少ない地域ですが、山間部では30cm以上の積雪があります。鉄道網は、JR草津線と近江鉄道本線・信楽高原鐵道があります。道路網は、国道1号・307号・新名神高速道路が横断・縦断しており、市内には甲賀土山IC・甲南IC・信楽ICがあります。



滋賀県

甲賀市 Koka City

甲賀市は、東西に約43.8km、南北に約26.8km、面積481.62km²で県土の約12%を占めています。



市の鳥
カワセミ

水辺環境や生物層の豊かな場所に生息し、美しい姿は「空飛ぶ宝石」と形容されます。野洲川、大戸川水系の水源地である甲賀市にふさわしい鳥です。



市の木
スギ

古くから林業が盛んだった甲賀の地を代表する木で、真っ直ぐに伸びる姿は、甲賀市が未来に向かって発展していくイメージと重なります。



市の花
ササユリ

甲賀の里山の自然を象徴する花で、市民の保護活動により群生を見ることができます。薄桃色の花と繊細な姿形は、清楚で気品があります。



市章

甲賀の「甲」の文字をモチーフとし、外側の円は健康で安心して暮らせるまち、中心は人をイメージしたデザインで、市民が主役の希望と活気にあふれるまちを表現しています。

